

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | 児童デイサービス からふる六反 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年11月1日 ～ 令和7年11月15日 | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 32人 | (回答者数) 20人 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年11月1日 ～ 令和7年11月31日 | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9人 | (回答者数) 9人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年12月1日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的にやっている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 利用者様が安心感を持って、楽しく過ごしていただけている。 | 日々の活動やイベントを通して、新しい体験を楽しめるよう工夫しています。あわせて子供のやり取りが生まれるよう、スタッフが寄り添いながら関わっています。 | ご利用者様のお声を参考にしながら、より良い支援につなげていきます。 |
| 2 | 職員間の関係性が良好で、円滑な連携が図れている点。 | それぞれのスタッフの個性や強みを尊重しながら、出来る事を活かし合い、難しい部分は支え合いながら仕事に取り組んでいます。 | 得意分野を活かせる役割や担当を任せ、成功体験を積めるようにする。 |
| 3 | 保護者様の声に寄り添い、柔軟な対応を行っている。 | 送迎時間の調整や急なご利用のご希望、日常の困りごとなどについて、まずはお話をしっかりと聞き、出来る事から柔軟に対応する事を大切にしている。 | 日頃から「いつでもご相談ください」と声をかけ、相談しやすい雰囲気作りを意識する。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 事業所の取り組みについて、今後さらに分かりやすく発信していく必要がある。 | 保護者会等への参加について、積極的なお声掛けが十分に行えておらず、合わせて参加された方の感想や魅力が伝わるようなご紹介が不足していた面がありました。 | 今後は、開催のお知らせだけでなく、当日の内容や参加された方の感想を共有し、合わせて参加しやすい日時や方法についてご意見を伺いながら、より参加しやすい保護者会の運営に努めていく。 |
| 2 | ご利用ご家族様とのコミュニケーションについて、より丁寧な関わりが求められる場面があること。 | 伝えたい内容を優先する中で、保護者様のお話をゆっくりと受け止めきいていない事があったと思われる。 | お伝えすべき内容は丁寧かつわかりやすくお伝えしつつ、まずは保護者様のお話を十分にお聞きする事を最優先とした関わりを心掛けて参ります。 |
| 3 | 地域との関わりが少なく、地域連携が十分に図れていない。 | 地域との関わりを広げる活動の提案がまだ限られているため、今後は検討を深めていきたい。 | 地域と関わるきっかけとなるイベントを検討しながら、無理のない形で地域とのつながりづくりに取り組んでいきます。 |